

「釧路湿原自然再生協議会」

## 第 22 回 旧川復元小委員会

資 料

平成 31 年 1 月 15 日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

# 釧路湿原自然再生協議会

## － 第 22 回旧川復元小委員会 －

日時：平成 31 年 1 月 15 日（火） 13：30～15：30

場所：釧路地方合同庁舎 5 階 共用第 1 会議室

### ----- 議 事 次 第 -----

1. 開 会
  
2. 議 事
  - 1) 茅沼地区旧川復元事業について
  - 2) ヌマオロ地区旧川復元事業について
  - 3) その他
  
3. 閉 会

### ----- 配 布 資 料 -----

- ・ 第 22 回旧川復元小委員会 資料 ----- (資料 1)
- ・ 出席者名簿 ----- (資料 2)
- ・ 座席表 ----- (資料 3)
- ・ 第 22 回旧川復元小委員会 説明資料 ----- (資料 4)
- ・ 第 21 回旧川復元小委員会ニュースレター
- ・ 釧路川水系河川整備計画 関連資料

釧路湿原自然再生協議会  
旧川復元小委員会 委員名簿

計：50名

■個人（23名）

（敬称略、五十音順）

| No | 氏 名    | 所 属  |
|----|--------|--|
| 1  | 石岡 透   |  |
| 2  | 伊藤 毅   | 上智大学 国際教養学科 准教授                            |
| 3  | 亀山 哲   | 国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター<br>生態系機能評価研究室 主任研究員 |
| 4  | 神田 房行  | 北方環境研究所所長（元 北海道教育大学副学長）                    |
| 5  | 久加 朋子※ | 北海道大学                                      |
| 6  | 櫻井 一隆  |  |
| 7  | 清水 康行  | 北海道大学大学院 工学研究院 環境フィールド工学部門<br>水工・水文学研究室 教授 |
| 8  | 新庄 興   |  |
| 9  | 新庄 久志  | 釧路国際ウェットランドセンター技術委員長（環境ファシリテーター）           |
| 10 | 杉澤 拓男  | 特定非営利活動法人 トラストサルン釧路 理事                     |
| 11 | 杉山 伸一  | 環境カウンセラー（市民部門）                             |
| 12 | 竹中 康進  |  |
| 13 | 照井 滋晴  | 特定非営利活動法人 環境把握推進ネットワーク-PEG 代表              |
| 14 | 中村 太士  | 北海道大学大学院 農学研究院 教授                          |
| 15 | 野本 和宏  | 釧路市立博物館                                    |
| 16 | 早川 博   | 北見工業大学 工学部社会環境工学科 教授                       |
| 17 | 針生 勤   |  |
| 18 | 日野 貴   |  |
| 19 | 平間 清   | （有）平間ファーム                                  |
| 20 | 松本 文雄  |  |
| 21 | 矢吹 哲夫  | 酪農学園大学 農食環境学群・環境共生学類 教授                    |
| 22 | 吉中 厚裕※ | 酪農学園大学 環境共生学類 国際理解学研究室 准教授                 |
| 23 | 渡辺 剛弘  | 上智大学 国際教養学科 准教授                            |

※印 第9期(前期：H30.11～H32.11)新規登録

■団体（19名）

（敬称略、五十音順）

| No | 団体/機関名                            | 代表者名         |
|----|-----------------------------------|--------------|
| 1  | 釧路川カヌーネットワーク                      | 会長 小川 清史     |
| 2  | 釧路国際ウェットランドセンター                   | 理事長 蝦名 大也    |
| 3  | 釧路市漁業協同組合                         | 代表理事組合長 戸田 晃 |
| 4  | 釧路自然保護協会                          | 会長 神田 房行     |
| 5  | 釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会             | 代表幹事 山岸 彬    |
| 6  | 釧路湿原国立公園連絡協議会                     | 会長 蛭名 大也     |
| 7  | 釧路シャケの会                           | 会長 小杉 和寛     |
| 8  | 釧路水産用水汚濁防止対策協議会                   | 会長 柳谷 法司     |
| 9  | 公益財団法人 日本生態系協会                    | 会長 池谷 奉文     |
| 10 | 公益財団法人 北海道環境財団                    | 理事長 小林 三樹    |
| 11 | 国立研究開発法人 土木研究所寒地土木研究所<br>寒地河川チーム  | 上席研究員 矢部 浩規  |
| 12 | 国立研究開発法人 土木研究所寒地土木研究所<br>水環境保全チーム | 上席研究員 村山 雅昭  |
| 13 | さっぽろ自然調査館                         | 代表 渡辺 修      |
| 14 | 標茶西地区農地・水保全隊                      | 隊長 佐久間 三男    |
| 15 | 塘路ネイチャーセンター                       | センター長 鷺見 祐将  |
| 16 | 特定非営利活動法人 タンチョウ保護研究グループ           | 理事長 百瀬 邦和    |
| 17 | 特定非営利活動法人 鶴居タンチョウ元亀村              | 事務局長 佐藤 吉人   |
| 18 | 特定非営利活動法人 トラストサルン釧路               | 理事長 黒澤 信道    |
| 19 | 北海道プロフェッショナル フィッシングガイド協会          | 会長 テディ齋藤     |

■オブザーバー（3団体）

（敬称略）

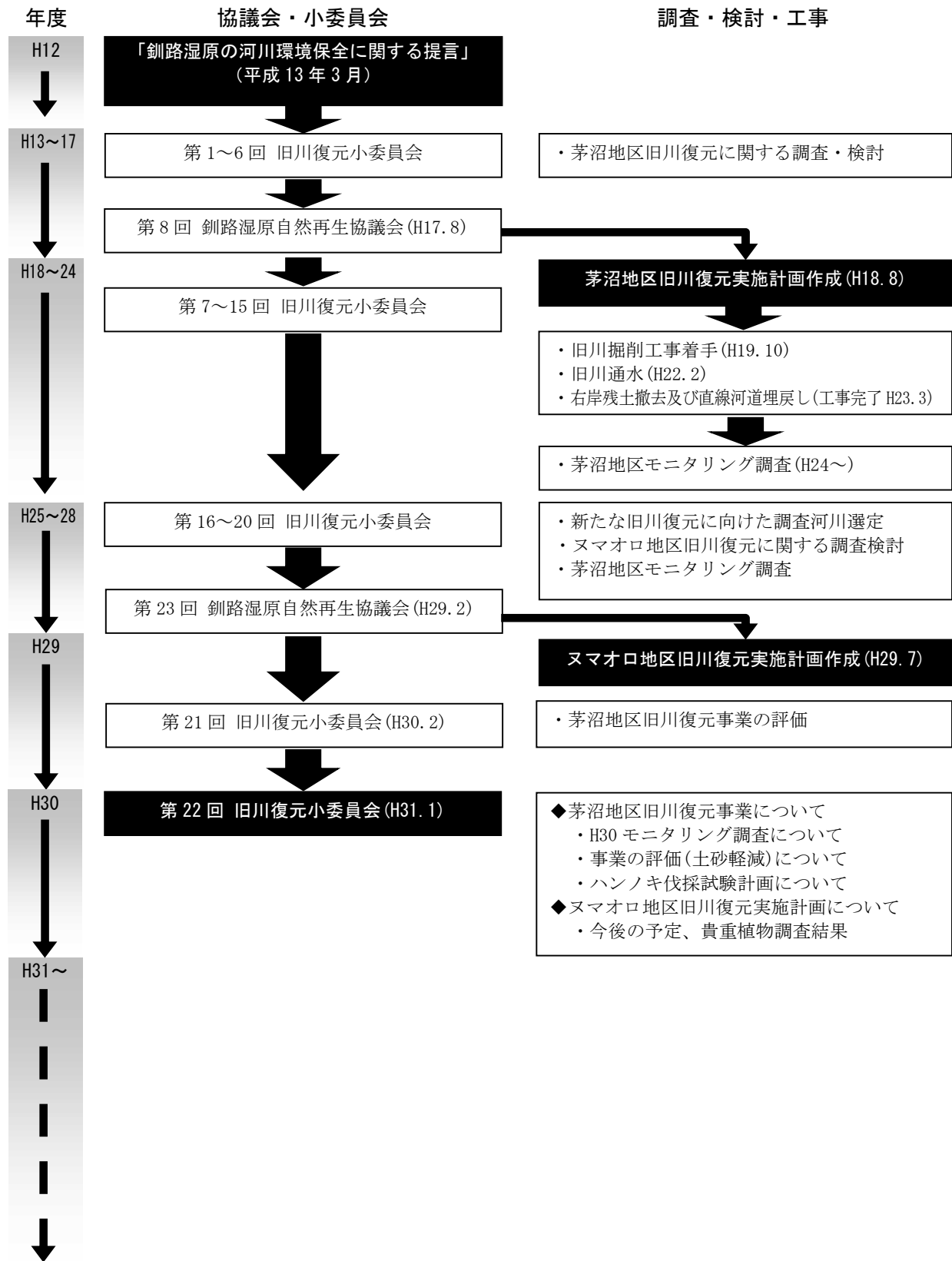
| No | 団体/機関名                 | 代表者名          |
|----|------------------------|---------------|
| 1  | 社団法人 十勝釧路管内 さけます増殖事業協会 | 会長 亀田 元教      |
| 2  | 標茶町農業協同組合              | 代表理事組合長 千葉 孝一 |
| 3  | 釧路丹頂農業協同組合             | 代表理事組合長 武藤 清隆 |

■関係行政機関（5機関）

（敬称略）

| No | 団体/機関名                   | 代表者名     |
|----|--------------------------|----------|
| 1  | 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部     | 部長 伊藤 晃  |
| 2  | 環境省 北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所 | 所長 安田 直人 |
| 3  | 釧路市                      | 市長 蝦名 大也 |
| 4  | 標茶町                      | 町長 佐藤 吉彦 |
| 5  | 鶴居村                      | 村長 大石 正行 |

— 旧川復元計画に関するこれまでの経緯 —



◇前回の旧川復元小委員会での課題と今後の対応方針

第 21 回 旧川復元小委員会の課題（発言概要）と今後の対応方針

| 項目                | 発言概要（課題）  | 回答および今後の対応方針  |
|-------------------|---|---|
| 茅沼地区旧川復元事業の評価について | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 旧川復元区間で堆積している土砂量について、土砂トラップ調査の結果を使用して、大まかな値で構わないので算定をお願いしたい。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 調査結果から堆積土砂量を算定する。</li> </ul>   |
|                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ハンノキの試験伐採はどのようなスケジュールでモニタリングを行うのか。</li> <li>▪ ハンノキの伐採は、広里地区で調査しているので、参考にしてはどうか。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 調査計画およびモニタリング計画を作成し、試験伐採を実施する。</li> <li>▪ 広里地区の調査結果を入手し、参考としたい。</li> </ul> |
|                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 土砂が堆積した箇所の湿地の土質は泥炭から浮遊砂が堆積した泥状になってくる。そうすると、植生は湿地植生と異なるものになると思われる。</li> <li>▪ 土砂トラップ調査地点の植物組成について調査を行いデータをとることで、土砂堆積の影響により植生に差があるか比較できる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ モニタリング調査について、頂いたご意見を参考に検討していく。</li> </ul>                                  |